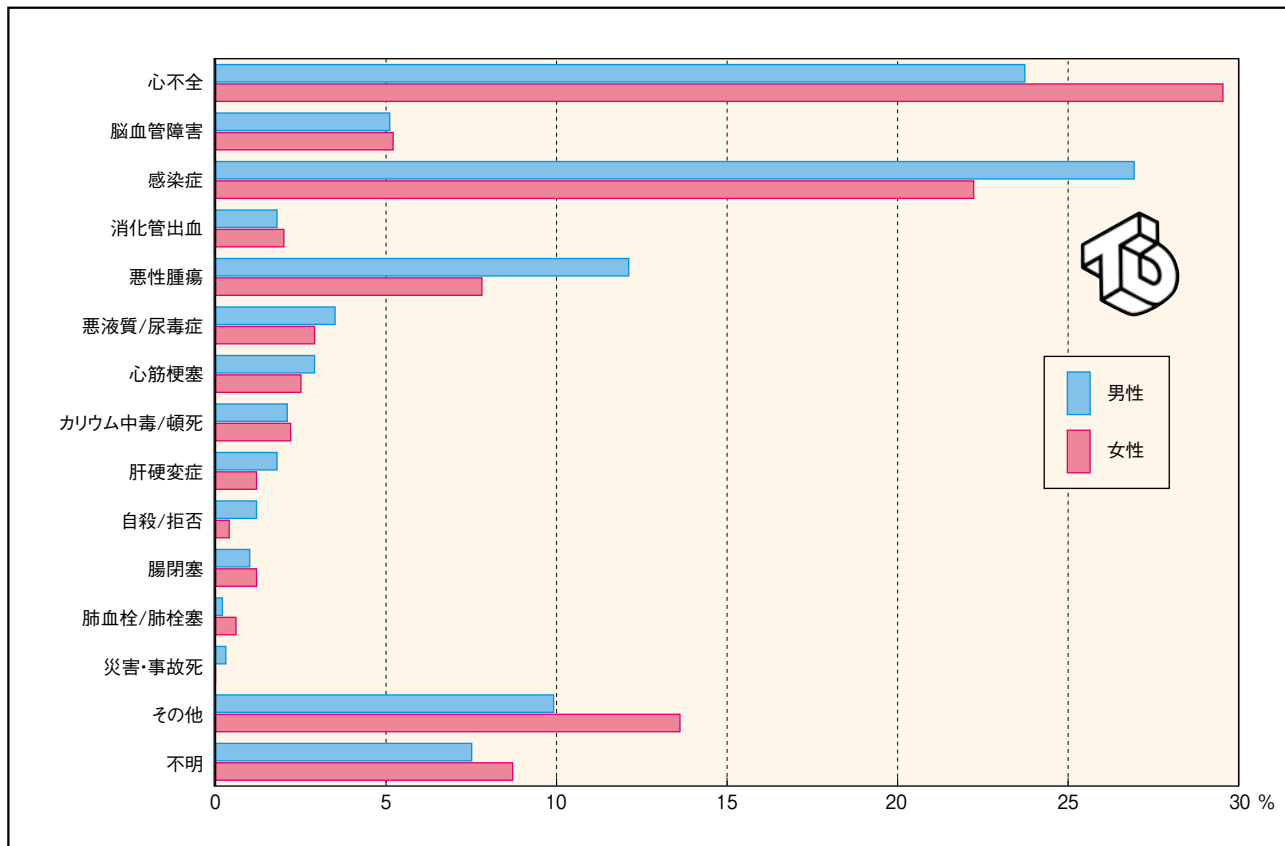


5) 死亡原因

(1) 導入患者の死亡原因分類 (図表18)



死因	男性	女性	合計	記載なし	総計
心不全	387 (23.7)	238 (29.5)	625 (25.6)	0	625 (25.6)
脳血管障害	84 (5.1)	42 (5.2)	126 (5.2)	0	126 (5.2)
感染症	440 (26.9)	179 (22.2)	619 (25.4)	0	619 (25.4)
消化管出血	30 (1.8)	16 (2.0)	46 (1.9)	0	46 (1.9)
悪性腫瘍	197 (12.1)	63 (7.8)	260 (10.7)	0	260 (10.7)
悪液質/尿毒症	57 (3.5)	23 (2.9)	80 (3.3)	0	80 (3.3)
心筋梗塞	47 (2.9)	20 (2.5)	67 (2.7)	0	67 (2.7)
カリウム中毒/頓死	34 (2.1)	18 (2.2)	52 (2.1)	0	52 (2.1)
肝硬変症	29 (1.8)	10 (1.2)	39 (1.6)	0	39 (1.6)

死因	男性	女性	合計	記載なし	総計
自殺/拒否	19 (1.2)	3 (0.4)	22 (0.9)	0	22 (0.9)
腸閉塞	17 (1.0)	10 (1.2)	27 (1.1)	0	27 (1.1)
肺血栓/肺栓塞	3 (0.2)	5 (0.6)	8 (0.3)	0	8 (0.3)
災害・事故死	5 (0.3)	0 (0.0)	5 (0.2)	0	5 (0.2)
その他	162 (9.9)	110 (13.6)	272 (11.1)	0	272 (11.1)
不明	123 (7.5)	70 (8.7)	193 (7.9)	0	193 (7.9)
合計	1,634 (100.0)	807 (100.0)	2,441 (100.0)	0	2,441 (100.0)
記載なし	3	1	4	0	4
総計	1,637	808	2,445	0	2,445

患者調査による集計

数値下のかっこ内は列方向の合計に対する%です。

解説

2012年新規導入患者の2012年末までの死亡原因を男女別に分類した図表である。男性では、感染症(26.9%)、心不全(23.7%)、悪性腫瘍(12.1%)、その他(9.9%)の順で多く、女性では心不全(29.5%)、感染症(22.2%)、その他(13.6%)、不明(8.7%)の順が多かった。男性の順序は2011年と同様であった。女性の順序は2010年から心不全が第一位であり、女性の心不全の割合は、2012年には2011年に比較して2.1%と大きく増加した。全体でも心不全が25.6%で第一位の死因であった(2011年と比べて0.6%の増加)、感染症は2011年には減少したが2012年には25.4%で0.9%増加した。第3位は悪性腫瘍の10.7%で0.9%減少した。